

通学路における合同点検結果について

令和3年6月に千葉県八街市で発生した小学生の交通事故を受け、市町村立小学校及び公立特別支援学校小学部の通学路について、学校・教育委員会、道路管理者、警察等による合同点検を実施したところですが、対策が必要な箇所についてとりまとめましたのでお知らせいたします。

1 対策が必要とされた箇所数

1,742箇所

2 対策が必要とされた箇所の対策実施担当別箇所数

○学校・教育委員会 1,149箇所

○道路管理者 697箇所

(国管理20箇所、県管理185箇所、市町村管理492箇所)

○警察 467箇所

※重複箇所があるため合計数は一致しない

3 主な対策

○学校・市町村教育委員会

・通学路の変更 ・ボランティア等による見守り活動 ・安全教育
・横断旗、注意看板等の設置 等

○道路管理者

・歩道設置拡幅 ・路肩拡幅 ・交差点改良
・防護柵設置 ・カラー舗装 ・標識設置 等

○警察

・信号機の新設・改良 ・横断歩道の新設・補修 ・交通規制の実施
・標識の新設、移設 ・交通指導取締り、パトロール等(ソフト対策) 等

4 今後の対応

県及び各市町村において、学校・教育委員会と道路管理者や警察等の関係機関が連携して、可能なものから速やかに対策を実施することによって、引き続き通学路の安全確保を図ります。